公益財団法人 キリン福祉財団

団体情報

代表者　（理事長）三宅 占二
住　所　〒164-0001　東京都中野区中野四丁目 10 番 2 号 中野セントラルパークサウス
WEB サイト URL　https://www.kirinholdings.co.jp/foundation/

「地域社会・コミュニティに貢献し地域を元気に」

キリン福祉財団の設立にあたりましては、40 年前（1981 年）にさかのぼります。戦後からのめざましい経済発展の中で、国民生活における社会福祉の向上、こと青少年の教育・文化・情操面での課題認識から、その解決には「国等の施策に委ねるだけでなく、民間においても責務の一端を担うべき」との思想が当時のキリンビール㈱（現キリンホールディングス㈱）にはありました。明治 40 年（1907 年）の創業以来、「品質本位」「堅実経営」という一貫した方針を掲げつつ、お客様の豊かな生活に寄与すべく、ビールや清涼飲料の製造販売を生業とした企業活動と共に、さまざまな社会的責任についても深い関心を持ち続けていました。キリンビール㈱創立 75 周年を機に、それまでの社の成長の土壌となった社会への感謝の一端を表わし、社会との連帯調和の経営方針をより明確に具現化するために財団の設立を決定しました。また時を同じく国際障害者年であることを踏まえ、結果、障害児・者福祉、高齢者福祉、児童・青少年福祉を通じ、地域社会の福祉向上へ向けた諸活動への助成により、日本の社会福祉の発展に寄与することを目的とし、昭和 56 年（1981 年）7 月に財団の設立に至りました。（2010 年に公益財団法人に認定）

＜ユニークな特徴＞

① ダメ出しの少ない財団

大事なことは緊急性・先駆的・開拓的としています。法人格の有無を問わず、新しいやりかたや困難な道に踏み出そうとチャレンジする団体を応援します。

② 制度の谷間に目配り

現行の法制度の隙間や政府が補助できないところで、苦労され頑張られている団体を応援します。

③ 福祉の素人集団

事務局には専門的なプログラムオフィサーはいません。キリンで働く普通の社員が財団に来ます。ビールの営業のように、とことん現場に行って、助成先から学ぶ姿勢で話を聞きます。共に喜び、悩み、汗をかくことで誰よりも近い存在になろうと努めます。コロナ禍はオンライン中心ですが、「身体はディスタンスでも心は密に」がモットーです。

④ 見張るのではなく支援します

事業計画はうまくいっているか、目的に照らしてどうか等、ひざ詰めでコミュニケーションし、管理するのではなく、寄り添い、支援します。

・障害者分野：団体名：日本障害フォーラム（JDF）
「JDF 全国フォーラム」が東京で開催された（2019 年 12 月）

＜事業内容＞

当財団の助成事業は、「計画事業」と「公募事業（二種類）」を総額年間 8,500 万円規模で実施しています。

「**計画事業**」は、障害児・者福祉、高齢者福祉、児童・青少年福祉、地域社会福祉の諸課題について、中長期的な視点でとらえ、法整備や提言・啓発等を行う団体を中心に支援しています。（非公募による助成プログラム）

「**公募事業**」は地域に根付く小さな福祉活動を応援するプログラムとして、以下二つの公募をおこなっています。（例年募集期間は 9 ～10 月頃）

①「キリン・地域のちから応援事業」

障害があってもなくても、高齢者でも子どもでも、日本人でも外国人でも、同じ地域やコミュニティで生活する一員として、共に理解し合い・支え合う共生社会の実現を願い、地域における障害児・者、高齢者、子ども等の福祉向上に関わる、幅広いボランティア活動を実施する団体を対象としています。災害の復興応援および防災や公衆衛生（新型コロナウィルス感染拡大防止への取り組み）に関しても広く募集します。（※4 名以上の団体・グループ）

②「キリン・福祉のちから開拓事業」

障害者福祉分野、高齢者福祉分野、児童青少年福祉分野、地域社会福祉分野のボランティア活動を長期的な視点に立って全国や広域にまたがり実施している、または活動しようと考えている団体を対象としています。（※10 名以上の団体・グループ。）

・児童青少年分野：
団体名：「なくそう！子どもの貧困」全国ネットワーク
「子どもの貧困対策情報交換会」が開催された（2019 年 6 月）

・高齢者分野：団体名：男性介護者と支援者の全国ネットワーク
高松にて「運営員会」と「第 3 回ケアメン四国 in 高松」が 120 名の参加で開催された（2019 年 10 月）

＜キリン福祉財団のこころ＞

財団で活動していると、時に「福祉とは何か」という、当たり前の言葉と真剣に向き合うことが何度もあります。
皆さんなら何とお答えになりますでしょうか？

近年、過去の単一課題が別の課題と複層化し、2020 年はさらにコロナ禍で重層化するという、本当に厳しく深刻さを増す傾向が見受けられます。一方で、知恵と工夫を凝らし、今までになかった新しい取り組みにチャレンジし、課題解決につなげている助成先も現れています。
また、「福祉活動」で忘れてはならないのが、例えば貧困や人権にかかわるテーマなど、とかく厳しく困難な課題が注目される一方、地域やコミュニティの新たなつながりをはじめ、これまでになかった喜びや幸せにつながる、ハッピーな取り組みもまた立派な「福祉活動」であるということです。
こうした社会課題の変化や諸活動は、時代を映す鏡の一つなのかもしれません。

当財団が助成する 200 件を超える団体は、文頭に記した様々な福祉領域の中で、実に多様な活動をされていますが、共通項があるとすれば、各活動への「熱い想い」です。その「想い」を私たち財団が正面から受け止めて、「願わくは、その熱量を更に高くできるよう精一杯の支援をしたい」そんな思いで日々取り組んでいます。

＜企業財団として＞

出捐元のキリンビール㈱は、現在はキリンホールディングス㈱として、ビールや清涼飲料、医薬事業をベースとし、お客様の日々の健康的な生活を支える「ヘルスサイエンス」にもチャレンジしています。食から医にわたる領域で価値を創造し、世界の CSV（※）先進企業になることを目指し、事業を通じた社会課題の解決を目指しています。2017 年にキリンホールディングス㈱が CSV を経営方針の軸に掲げたことを機に、企業財団としての位置づけを『KIRIN は飲みものなど「食と医」の領域で、私たちキリン福祉財団は助成活動を通じた「福祉」の領域で、対（つい）となって社会課題の解決へ向けて取り組んでいます。』と整理しています。
（※）CSV：Creating Shared Value 社会課題への取り組みによって、「社会的価値の創造」と「経済的価値の創造」を両立させること

近年、国内では複層化した要因によりさまざまな生きづらさを抱えた人が増えつつある様に感じています。その社会課題の解決に向けて、40 年培った当財団ならではのユニークさを大切に、これからも前を向いて「福祉とは何か」に真摯に向き合い、笑顔を絶やさず精進してまいります。

（2021.01）

・地域社会福祉：団体名：（特定非営利活動法人）沖縄青少年自立援助センターちゅらゆい
「第 2 回うるま市子ども若者居場所情報交換会」がうるま市にて開催された（2019 年 12 月）

＜筆者＞

常務理事・事務局長　大島宏之

1988 年　中央大学商学部を卒業し、同年キリンビール㈱入社。

営業、広報、組織風土改革、インナーブランディング等、幅広い職種を経験。また、入社後、一般公募から勝ち抜き、会社を休職し、1994 年ノルウェーで開催されたリレハンメル冬季オリンピックにボブスレー4 人乗りで出場経験を持つ。

2020 年　当財団へ着任早々のコロナ禍、在宅勤務・オンライン中心ながら障害者・高齢者・児童青少年・地域社会福祉の様々な団体の皆さんに触れ、「身体はディスタンスでも心は密に」を心情に、深く学ばせていただきながら、地域・コミュニティの元気を応援すべく鋭意奮闘中。